

県内学生×IT産業交流事業



株式会社フレア

所在地 ● 〒902-0075 那覇市国場1185-1 TEL ● 098-911-3167 FAX ● 098-993-7585 MAIL ● info@f-l-a-i-r.net

事業目的

沖縄県内の高校生を対象とした、「IT」という1つのテーマを基にしたIT企業見学バスツアーやIT出前講座を開催し、普段見ることのできない「多産業で活躍するIT技術」の見学や、そこで働く大人と出会い、さらに仲間とITについて考え意見を交わすことで、IT技術を活かして働く大人への憧れや、ITへの興味関心を深め、様々な産業で活躍できるIT人材の育成・発掘へつなげる。

事業内容

- ①IT施設・企業見学会の開催
- ②IT出前講座の開催
- ③IT出前ワークショップ講座の開催
- ④保護者向けセミナーの開催

事業成果

1. IT出前講座（職業人講話・体験講座）実施回数20回、参加学生人数350人

今年度は新たに講座開催依頼をいただいた学校が6校、施設が1施設もあり、昨年同様に授業時間数確保で苦慮している中でのIT出前講座の開催となったが、担当教諭の「IT業界の職業人と接することで、進路についての視野を広げる機会の確保」に対する強い思いがあって実現することができた。特に不要不急の外出制限下など、学生の体験機会の多くが喪失されたことから、全体開催回数20回に対し体験講座が19回(95%)を占める要因となった。

2. IT出前ワークショップ講座 実施回数20回、参加学生人数580人

今年度より始めたIT出前ワークショップ講座では、授業時間数の兼ね合いもあり、各学校によって実施時間数が異なった為、短時間で実施した学校では、講座の最終目標であった成果物発表まで繋げていく事ができなかったケースもあった。一方で校内動画生配信を用いた学祭を控えた学校ではプロジェクションマッピングをテーマに本講座を取り入れ、チーム編成した上で、プロジェクションマッピングや動画編集技術を学びながら制作物を学祭で発表し、講師や教諭の方々より「高校生とは思えないほどのクオリティー」や「ここまで達成できるとは思ってもみなかった」など絶賛する声があった。

3. IT企業見学バスツアー（情報通信関連施設・IT企業）実施回数9回、参加学生人数292人

計画当初予定していたIT企業見学バスツアーについて、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、3蜜を避けること、学生の学習機会の確保等、様々な観点から、実施直前まで、安心安全な環境での実施について繰り返し考慮を重ね、受け入れ企業や実施希望高等学校のご意見も参考に実施に向けて取り組んだ。計画当初予定していた実施回数6回を、予定通り無事終えることができたのは、リアル開催のみならず、オンラインツアーでの実施や関係各者の協力の賜物である。

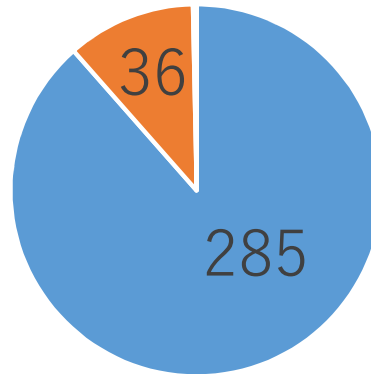
4. 保護者向けセミナー

今年度予定していた保護者向けセミナーに関しては、各学校へ周知していく中で、興味を示した学校ではPTA総会時のイベント一環として実施する事で日程調整をしていたが、コロナウイルス感染症拡大の影響により、オンライン開催についても提案したものの、年度内で日程調整が困難となった為、開催中止となった。今後はオンラインでの開催を最優先し、また学校周知に関しては早々に行っていく必要がある。

IT出前講座 アンケート結果

IT体験・講話の内容はいかがでしたか。

- とても良かった
- 良かった
- 良くなかった
- あまり良くなかった
- 無回答



IT体験・講話の感想 ※一部抜粋

- ①自分の中ではドローンはコントローラー人の手で操作するものだと認識していましたが、プログラムして動かすという手段もあるんだなとりました。わざわざ出前講座を開いていただきありがとうございました。
- ②ドローンに触ったのは初めてで、しかもプログラミングを使うのは聞いたことはあるけど、できる環境がなかったのとても新鮮でした。簡単なものでここまでできるのは、IT関連がしんかしてるんだなと実感できました。
- ③CSS以外のプログラミングを体験できてよかったし、ちょっとむずかしかったりしたけど、すごくたのしかったし、こんな体験はめったにできないので、すごくおもしろかったです。
- ④日々使っているスマホの顔認証とかプログラミングでできていることが分かりました。パソコンで出来たので自分でもやってみようかなと思いました。

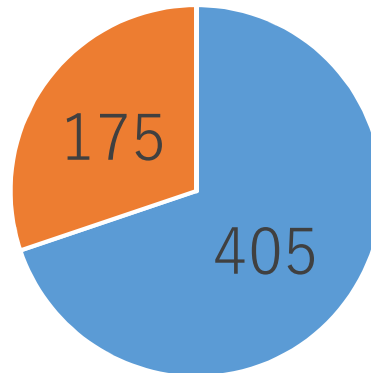
IT出前講座 実施風景



IT出前ワークショップ アンケート結果

ワークショップの内容はいかがでしたか。

- とても良かった
- 良かった
- 良くなかった
- あまり良くなかった
- 無回答



ワークショップの感想 ※一部抜粋

- ① 映像がこんな風に映るのだなと思いました。みんな工夫して映像を作っていた。ダンボールと映像が合うように作ろうと工夫していた。
- ② ゲームプログラミングを通し、ITに関してや、プログラミングに関して知り、詳しくなれたような気がします。ありがとうございました。
- ③ 会社のプレゼンする時は、なぜその人たちをターゲットにしたのか、価格設定の理由などもっと、具体的にやった方が良いということが分かりました。
- ④実際に一緒にゲームを制作してみて、試してエラーがでたら改善しての繰り返しで、これはゲーム制作だけでなく、将来社会にでた時も活かせるなと思いました。ゲームをつくるのは難しかったけど、体験できてとても楽しかったです。

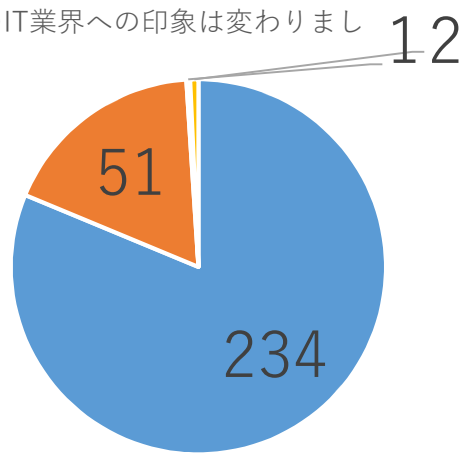
IT出前ワークショップ 実施風景



企業見学バスツアー アンケート結果

バスツアーに参加した後のIT業界への印象は変わりましたか。

- 良い印象が変わった
- 印象は変わらなかった
- 悪い印象が変わった
- 無回答



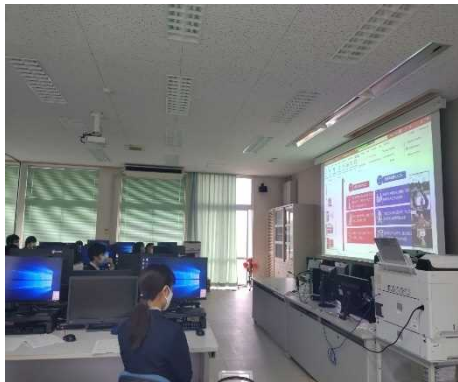
企業見学バスツアーの感想 ※一部抜粋

- ①私たちは今、パソコンでタイピングとかをしているけど、それがここで活かせるのは良いなーと思いました。パソコンは苦手だけど楽しそうに出来るならとても良いと思った。ITはそんなに興味なかったけど、今回で関心を持たた。
- ②前まで分かっていたことをより詳しく知れた機会だと思いました。ITを使った仕事も沢山あると分かり、ITは世界を発展させていくのに大切なものだと思いました。
- ③IT業界についてまだ知らないことがたくさんあり、あまり職業に視野を入れてなかったんですが、今日聞いたり学んだりしていたら、興味が湧き将来についてもっと視野が広がったと思います。
- ④最先端の技術を見近に見られてきちょうな体験をすることができました。
- ⑤IT業界の中でも色々な職種があって今後の進路選択の参考になった。

企業見学バスツアー 実施風景 ※オンラインツアー含む



企業見学バスツアー 実施風景 ※オンラインツアー含む



今後の展開

昨年度同様、今年度も環境変化で多くの環境制限のもと、オンライン開催も取り入れながら各種イベントを開催したが、企業・学校関係者含め、昨年度より授業やミーティングなどでもオンラインツールを取り入れている事もあり、スムーズに進める事ができた。一方で離島高校生対象としたオンラインを利用した講座やIT関連施設・企業見学ツアーの開催をすることができなかった。理由として、過去にIT出前講座やIT関連施設・企業見学バスツアーの実績のある学校では今年度の開催を希望はしていたものの、通常授業の遅れにより開催するための時間確保やスケジュールの都合上、困難であったことが挙げられる。一方、IT企業施設見学に関しては昨年度とは異なる点が、柔軟に実施環境を整えてオンライン開催を条件に受入頂ける企業が増加している傾向にあった。

IT出前講座をより充実した内容で実施するためには、単発的な講座開催にとどまらず、事前学習（情報収集）、体験講座、成果物発表などのステップを踏む講座の開催も必要性を感じる。また本事業を通して進路選択の一助とすることを一つの目的としているが、沖縄県内の多くの生徒、学生にとって「高等学校受験」というのが人生初めての進路選択であるが、高校生を対象としたIT関連施設・企業見学バスツアー、IT出前講座を実施している中でも、中学生にも同様の機会を提供することができるのではないかと考える。

本事業に今年度関わった情報通信関連施設、IT企業、参加高等学校、参加生徒の多くが本事業の必要性を感じ、多くの協力を得られたことから、保護者にも同様にその機会を提供すべきであると考え。

以上の課題を踏まえ、今後の展開として、これまで同様(1)IT関連施設・企業見学会(バスツアー・オンラインツアー)の開催、(2)IT出前講座(職業講話・IT体験・ワークショップ)の開催、(3)保護者向けセミナー(リアル・オンライン)の開催の3点を取り組む。

社会全体がICTの発展やグローバル化の進展、人々の価値観の変化など、Society5.0の実現を目指す中、県内でも産業DX推進やIT人材の育成、雇用創出が求められており、そのうえでIT人材不足という大きな課題が顕在化していくと考えられ、また日常生活でIT産業や企業、職種などに触れる機会が少ないことから、まずIT業界の「ファン作り」が重要であると考え。「ファン作り」のために、本事業を通してITに触れる機会創出を、より充実した内容で展開していく必要がある。